

令和 5 年 3 月 28 日開催

**令和 4 年度第 2 回上越市博物館協議会資料
(歴史博物館)**

令和 5 年度事業計画

.....

1～4 頁

上越市立歴史博物館 令和5年度事業計画

1 展覧会事業

令和5年度は、下記のとおり逸品展示1本・企画展2本を開催する。

展覧会名	会期	内容	目標入館者数
《逸品展示》 どうする康政 榊原資料展	3/25（土） ～6/18（日） （R4・6日間＋ R5・71日間）	NHK大河ドラマ放送「どうする家康」の放送にちなみ、徳川家康の側近の一人で徳川四天王に数えられる榊原康政を、寄託されている新潟県指定文化財「榊原家史料」を中心に紹介する。	30,000人 （内訳） 有料5,000人 無料25,000人
《企画展Ⅰ》 頸城油田の盛衰	7/15（土） ～10/29（日） （93日間）	江戸時代、現在の板倉区・清里区で採取されていた石油は、江戸時代の終わりから明治時代にかけて、地域の産業の柱へと成長を遂げていく。 明治はじめには最先端の手掘技術を有し、日本初のパイプラインが敷設された玄藤寺油田をはじめ、牧油田、名立油田など、「頸城油田」と総称される上越市内の油田を文書資料と民俗資料で紹介する。	18,700人 （内訳） 有料3,700人 無料15,000人
《企画展Ⅱ》 探検！ むかしの暮らし	11/25（土） ～R6/3/10（日） （87日間）	小学3年生の社会科単元「かわる道具とくらし」に対応した民具展示。大正から昭和時代のくらしの様子を豊富な民俗資料と上越の写真で紹介する。	11,200人 （内訳） 有料1,200人 無料10,000人
常設展のみ	（60日間）※	常設展示「越後の都」の展示替えを年4回実施する。	8,100人 （内訳） 有料1,100人 無料7,000人
<ul style="list-style-type: none"> ・開館日数：311日間 ・目標入館者数は68,000人（企画展開催期間：59,900人、常設展のみの期間：8,100人）。 ・目標満足度を80%とする。（満足度は「満足」「やや満足」「やや不満足」「不満足」の項目から「満足」「やや満足」と回答した人の割合） 			

※常設展のみの期間は、6月20日～7月14日（22日間）、10月31日～11月23日（21日間）、3月12日～3月31日（17日間）。

【開館時間及び休館日】

上越市立博物館条例に基づき、開館時間及び休館日を次のとおり設定する。

・開館時間

期間	開館時間	閉館時間
通常期間（4月～12月）	午前9時	午後5時
冬季期間（1月～3月）	午前10時 ※	午後4時
観桜会期間（ただし、令和5年度は4/1～4/12）	午前9時	午後7時

※事前に小学校の見学申込みがある場合は、午前9時から開館する。

・休館日

月曜日（祝日の場合はその翌日）、祝日の翌日、12月29日から翌年1月3日まで

※観桜会及びゴールデンウィーク期間中は無休とする。

※お盆期間は無休とする（令和5年度は8月14日（月）を開館）。

2 教育普及事業

（1）展示解説会の実施

展覧会名	内容
《企画展Ⅰ》 頸城油田の盛衰	日 時：7月29日（土）、8月6日（日）、8月26日（土） 午前10時30分から午後11時30分 会 場：企画展示室内 参加費：無料（ただし、観覧料が必要）
《企画展Ⅱ》 探検！むかしのくらし	小学校の希望に応じて実施

※このほかに団体等で依頼があった場合、随時展示解説を行う。

※土日祝日、観桜会及びゴールデンウィーク期間、お盆期間は、常設展示室に展示解説員を配置する。

（2）刊行物の発行

刊行物名	内 容
企画展『頸城油田の盛衰』パンフレット	企画展パンフレットとして作成 規格：A4判・24頁／印刷部数：1,000部／ 頒布価格：税込400円
『探検！むかしのくらし』探検ブック	小学3年生の社会科学習にあわせたワークブックを作成。来館時に無償配布。 規格：A4判・16頁／印刷部数：2,500部

（3）『年報・紀要（デジタル版）』（第3号）の刊行

令和4年度事業をまとめた年報と研究紀要を刊行する。紙ベースでの印刷は行わず、年報と研究紀要のデータを歴史博物館のホームページ上で公開する。公開予定日は令和6年3月。

(4) 岡沢拠点収蔵施設の一般公開

国重要有形民俗文化財ドブネほか約3万点の民俗資料を収蔵する岡沢拠点収蔵施設（旧岡沢小学校）の一般公開を行い、民俗資料整理事業の成果を紹介する。

※岡沢拠点収蔵施設の一般公開は、令和3年度から実施。

・日時：5月6日（土）、8月10日（木）、8月11日（金・祝）

午前10時～午後4時

(5) 博物館実習の受入れ（小林古径記念美術館との共同事業）

実習期間	内容
8月1日（火）～8月5日（土）	講義：「資料の保存と管理」「展示論」など 実習：「資料の取扱い」「資料の整理」「資料台帳作成」など ※受講条件は、市内出身者もしくは県内の大学に通う博物館学芸員を志望する学生

(6) 中学生職場体験の受入れ

上越市「ゆめ」チャレンジ事業（上越市教育委員会、上越市キャリア・スタート・ウィーク実行委員会主催）に協力し、市内中学生の職場体験を行う。（令和2、3年度は新型コロナウイルスの影響により中止）

(7) 出前講座・職員派遣等

団体等から依頼があった場合、出前講座や職員派遣を行う。

(8) 人権・同和問題研修の実施

教育委員会学校教育課と連携し、小中学校および教育委員会職員対象（学校管理職、人権教育担当教諭、市教育委員会職員、上越教育事務所職員）の研修会を行う。

3 広報・周知方法

(1) 広報印刷物の作成

名称	内容
《企画展Ⅰ》 頸城油田の盛衰	・ポスター 規格：B2判、片面カラー／印刷枚数：500枚 ・チラシ 規格：A4判、両面カラー／印刷枚数：12,000枚
《企画展Ⅱ》 探検！むかしのくらし	・チラシ 規格：A4判、両面カラー／印刷枚数：6,000枚 ※市内小学3年生を中心に配布。
令和6年度事業案内リーフレット	・リーフレット 規格：A4三つ折り、両面カラー／ 印刷部数：8,000枚

(2) ホームページの更新

企画展の開催や常設展の更新に合わせて、随時ホームページの更新を行う。

4 調査研究事業

- ・ 日本スキー発祥記念館の収蔵資料整理作業・調査研究
令和3年度から令和6年度までの継続事業。
日本スキー発祥記念館で収蔵するスキー資料約4,500点の整理・台帳化を実施する。
令和5年度は、スキー文献、スキー板、スキー用具など1,800点の整理を行う予定。
- ・ 令和5年度企画展「頸城油田の盛衰」開催にかかる調査研究
- ・ 令和6年度逸品展示「高田盲学校展」開催にかかる調査研究
- ・ 榊原家史料に関する調査研究

5 新型コロナウイルス感染症対応

新型コロナウイルス感染症について、令和5年5月8日から感染症法上の位置付けが第2類感染症から第5類感染症に引き下げられることを受け、引き続き十分な感染症対策を講じながら、社会情勢、入館者の動向やニーズなどを踏まえ、ウィズコロナに対応した効果的な取組を進める。